このたびはレンタル無線機をご利用くださり、誠にありがとうございます。

かんたん取扱説明書

特定小電力無線機
FTH-107

【無線機の使い方】

MODEボタン
長押し (約 1 秒) すると、「ピピッ」と鳴ってキーロック、再度長押し (約 1 秒) すると「ププッ」と鳴って、キーロックを解除します。

Ⓐ 電源を入れる

ボタンを長押し (約 0.5 秒) すると「ピッ」と鳴り電源が入ります。
※電源を切るときは、再度約 1 秒押します。

Ⓑ チャンネルを合わせる

出荷時にチャンネル 01 に設定してあります。**そのままで交信できます。**
※チャンネルを変えるときは、▲または▼ボタンを押して、
必ず通信相手と同じチャンネルに合わせます。
※無線機を配る前に、ボタンを**ロック**することをおすすめいたします。

Ⓒ PTTボタンを押しながら話す

押しながらマイクに向かって話し、終わったら離します。
受信している間は PTT ボタンを押しても、送信できません。

※マイクと口元の間を 5cm くらい離し、普通の大きさの声で話すと聴きとりやすくなります。
※本体マイクは防噴流構造のマイクロホンを使用しているため、なるべく口元に近づけて話してください。
※送信と受信は交互にします。送信の最後に「どうぞ」と付け加えると、交互の会話がスムースです。

Ⓓ 音量調節

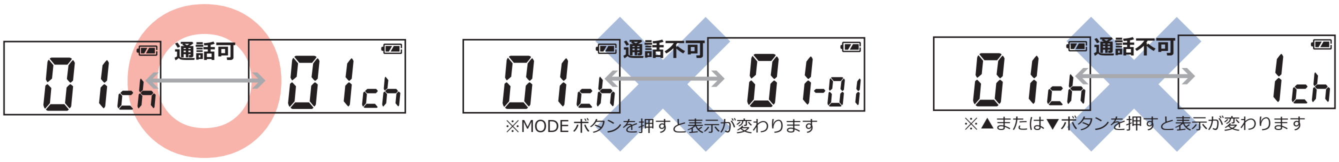
時計回りにまわすと音量が大きくなります。

【交信できないとき】

うまく交信できないときは、以下の点をご確認ください。

・チャンネルは合っていますか？

画面に同じ表示が出ているかご確認ください。



・イヤホンマイクの接続部分はゆるんでいませんか？

上から見たとき、時計まわりに回らなくなるまで閉めてください。

・バッテリーの残量は充分ですか？

(電池残量表示) や (電池空表示) の場合は乾電池の交換をお試しください。電池交換についてはうら面をご参照ください。

・相手の送信終了後、PTTボタンを押しながら送信して下さい

受信中は送信できません。PTTボタンはしっかりと押してください。

・上項を点検しても正常に動作しない場合は、オールリセット操作をして下さい

オールリセットの方法はうら面をご参照ください。

他のグループの声が聞こえる時は、チャンネルを変更してご利用ください

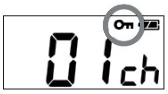
三和システムサービス株式会社　0120-0380-24 フリーダイヤル受付 9:00～17:00（土日祝を除く）
【レンタル無線機ご返却先】　〒330-0854　埼玉県さいたま市大宮区桜木町 2-477-3F

【キーロックについて】

誤ってボタンに触れてもチャンネルなどが変わらないようにすることができます。

ボタンをロックするには

MODE ボタンを長押し（約 1 秒）すると、「ピピッ」と鳴ってボタンがロックされます。



“On” が点灯します。

再度 MODE ボタンを長押し（約 1 秒）すると、「ププッ」と鳴ってボタンのロックが解除されます。

“On” が消えます。

ご注意

MODEボタンを短く押しますと、
通話モードが変更され通信ができなくなることがあります。

【オールリセットについて】

スイッチを押しても反応しないときや、上項の「交信できないとき」の項目に従って点検しても正常に動作しないときは、次の操作を行ってください。

※リセットを行うと、登録した内容はすべて消され、工場出荷時の ″ 初期値 ″ に戻ります

①電源ボタンを長押し（約 1 秒）して、電源を切ります。

②▲ボタン、▼ボタン、MODE ボタンを同時に押しながら、
　電源ボタンを長押し（約 0.5 秒）して、電源を入れます。

③「ピッ」と鳴り、オールリセットされます。

【グループモードの設定について】

グループモードを設定してある無線機と交信したいときには、
相手と同じグループを設定してください。

① MODE ボタンを押す

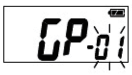
グループモードにします。

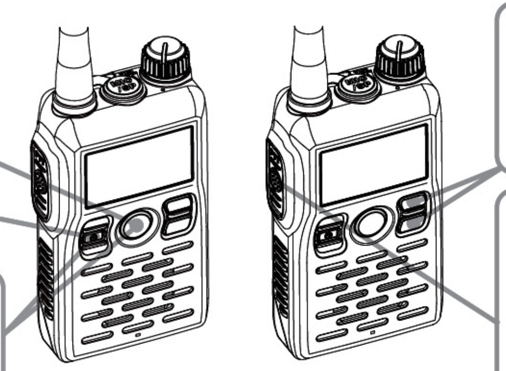
② 電源を切る

電源ボタンを長押し（約 1 秒）すると、電源が切れます。

③ MODEボタンを押しながら電源を入れる

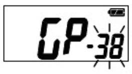
セットメニューの “GP-01” が表示されます。





④グループ番号を選ぶ

▲または▼ボタンを押して “01～38” の中から任意のグループ番号を選択します。



⑤ 通話（PTT）スイッチを押す

セットメニューの設定が終了します。
左記の “基本的な通話のしかた” と同様に通話します。
他人の通話が聞こえる場合は、グループ番号を変更してください。

【電池交換について】

レンタル無線機は新品の乾電池を入れて出荷しておりますので、到着後はそのままご使用になれます。
残量が減ったら、市販の単 3 アルカリ乾電池に交換してください。

①底面フタのロックをスライドして開けます。

②単 3 アルカリ乾電池を（－）側から
　入れます。

※（＋）（－）の間違いにご注意ください。

③底面フタを押しながらロックをスライドさせ
　確実に押し込み、閉めます。